

センサスイッチ

無接点タイプ・有接点タイプ

センサスイッチの注文記号

センサスイッチの形式		リード線長さ	ホルダ/公称トルク
無接点タイプ 2線式 表示灯付 DC10~28V	ZC130	A B	-RAPS 1 5 10 20
無接点タイプ 3線式 表示灯付 DC4.5~28V	ZC153		
有接点タイプ 2線式 表示灯なし DC5~28V AC85~115V	CS5T		
有接点タイプ 2線式 表示灯付 DC10~28V	CS11T		

●センサスイッチの詳細は717ページをご覧ください。

●ホルダのみの注文形式

C1-RAPS



公称トルク
1
5
10
20

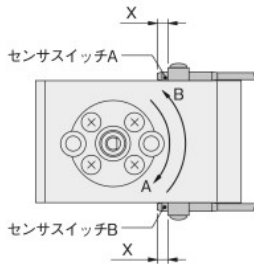
●A: 1000mm
●B: 3000mm

●無記入: ホルダなし
-RAPS: ホルダ付

●無記入: ホルダなしの場合
1: RAPS1用
5: RAPS5用
10: RAPS10用
20: RAPS20用
注: ホルダ付の場合公称トルクを記入してください。

揺動端検出とセンサスイッチ取付位置

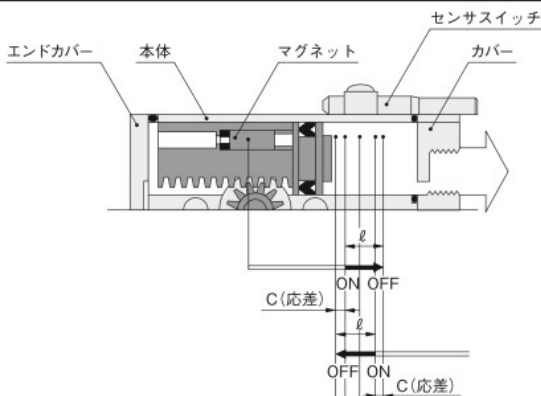
センサスイッチを図の位置に取り付けると、揺動端でマグネットがセンサスイッチの最高感度位置にきます。このとき、A方向の移動端ではセンサスイッチAが、B方向の移動端ではセンサスイッチBが作動します。



注1: センサスイッチを逆向きに取り付けることはできません。
注2: 外部ストッパなどで揺動角度が制限される場合は、センサスイッチが上記の調節範囲内では作動しないことがありますのでご注意ください。

形式	X: 最高感度位置		
	ZC130,ZC153	CS5T	CS11T
RAPS1	6.5	5.0	8.5
RAPS5	7.0	5.5	9.0
RAPS10	6.5	5.0	8.5
RAPS20			

センサスイッチの作動範囲・応差

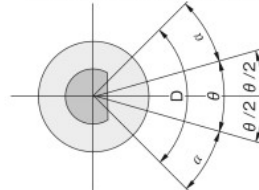


CS5T□		CS11T□		ZC1□□□	
作動範囲: l	応差: C	作動範囲: l	応差: C	作動範囲: l	応差: C
4.7~10.8	1.4以下	6.8~9.5	1.4以下	1.5~4.7	0.3以下

備考: 上表は参考値です。

参考

●外部ストッパを使用して揺動角度を制限した場合、下記の角度(α)までセンサスイッチが2個使用できます。使用するセンサスイッチは、作動範囲の短い無接点センサスイッチを推奨します。



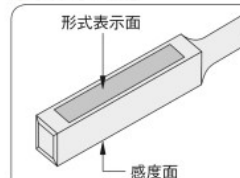
D: 揺動角度
 θ : センサスイッチ検知不可範囲
 α : センサスイッチ検知可能範囲

形式	揺動角度	θ 注	α
RAPS1	90°	56°	17°
	100°		22°
	180°		62°
	190°		67°
	360°		130°
RAPS5	90°	42°	24°
	100°		29°
	180°		69°
	190°		74°
	360°		95°
RAPS10	90°	32°	29°
	100°		34°
	180°		70°
	190°		75°
	360°		70°
RAPS20	90°	26°	32°
	100°		37°
	180°		50°
	190°		55°
	360°		55°

注: 角度調節をこの値以下にした場合、2個のセンサスイッチが同時にONする可能性があります。

備考: 有接点センサスイッチを使用した場合、または上記以外の揺動起点につきましては、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

●取付時の注意



ZC形のセンサスイッチは形式表示面の反対面が感度側になります。取り付ける際は、感度側にシリンダのマグネットが来るように取り付けてください。